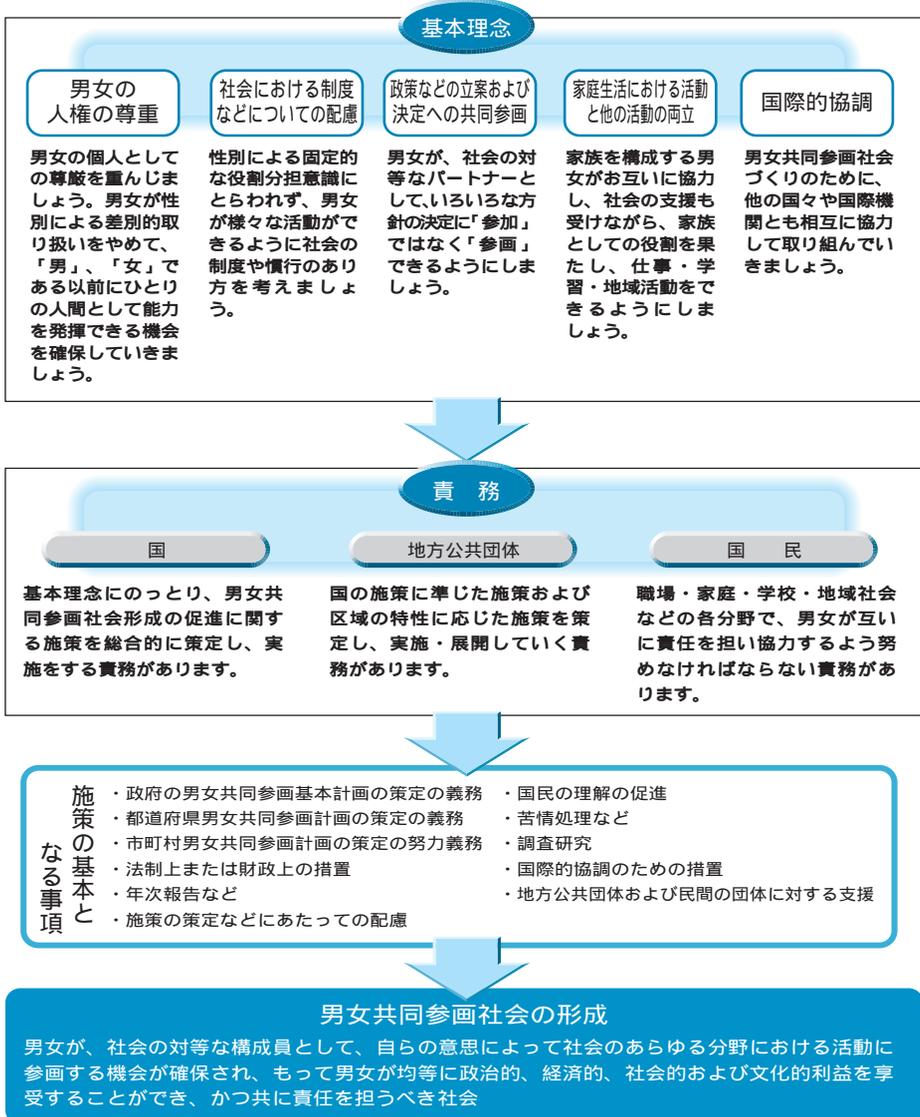


平成12年6月1日発行 / 木更津市総務部企画調整室女性・国際施策班 ☎23-7111 FAX22-4357

男女共同参画社会基本法の施策 仕組み



自分らしく生きたい
男女共同参画社会基本法がめざすもの

男女共同参画社会基本法が、昨年6月23日に公布、施行されてから、まもなく1年がたちます。憲法には、個人の尊重、法の下の平等がうたわれ、男女平等の実現に向けて、様々な施策が取り組まれてきました。しかし、大事な意思決定の場に女性が加われなかったり、男女間の不平等を感じることもまだまだ多い状況です。一方、少子高齢化などにより私たちの生活をめぐる社会が変化していくなかで、男女が「男は仕事、女は家庭」というような性別によって固定的な役割分担にとらわれることなく、職場・学校・地域・家庭とあらゆる場面で、それぞれの個性と能力が発揮できるような社会をめざすことが必要となっています。この基本法をもとに、皆さんの職場・家庭・学校・地域で男女共同参画のあり方を考えてみませんか。この法律が指し示すのは、新しい世紀に向かって、男女を問わずみんなが主役となる社会です。

ミレニアムに私が変わる

忙しい毎日のなかで、新しい自分を見つけてみませんか。同じ思いを伝え、異なった意見を交換できる、そんな場になるかもしれません。会場 市民総合福祉会館(第2回のみNTT木更津営業所セミナールーム)。対象 市内に在住在勤在学する女性。定員 50人(先着順)。時間 午後1時30分～3時30分(第2回は午前10時から正午の講座もあり、選択制)。費用 無料。申込方法 電話またはハガキかファックスで、「きさらぎ女性カレッジ受講希望」と記入し、住所・氏名・電話番号・在住在勤在学の別を明記のこと。締め切り 6月23日(ハガキ)

回	期日/テーマ	内容	講師
1	7/14(金)[開講式] テーマ 日常生活のジェンダー	ジェンダーってなに? 「女らしさ・男らしさ」 から「自分らしさ」へ	東京都立大助教授 えはらゆみこ 江原由美子
2	7/24(月)または25(火) テーマ インターネットを体験しよう	インターネットで男女 共同参画を見よう 電子メールでコミュニ ケーション	NTT東日本 木更津営業支店職員
3	9/5(火) テーマ 少子化時代を生きる	少子化の現状 子育ての社会的支援	淑徳大学教授 かしわめ れいほう 柏女 霊峰
4	9/18(月) テーマ 女性をめぐる法律	高齢者の法律問題 夫婦の財産・相続・遺言	清和大学教授 しみず ゆきお 清水 幸雄
5	9/26(火) テーマ 時代を変えた女性たち	参政権獲得運動から今 日まで 女性の参画を進めるた めに	日本婦人有権者同盟会長 きひら ていこ 紀平 梯子
6	10/6(金)[閉講式] テーマ 「自分らしく」生きていくために 女性カレッジを振り返って	ビデオ・フォーラム グループトーク	女性・国際施策班 職員

女性フォーラム企画実行委員を募集

第9回きさらぎ女性フォーラムの企画から当日の運営までを手掛ける実行委員を募集します。会議は月に1回程度です。男性の参画もお待ちしています。対象 本市在住の成人男女で、平日午後の会議に出席できる人。募集人員 10人程度。申込方法 電話・ハガキ・ファックスにより「女性フォーラム企画実行委員希望」と記入し、住所・氏名・電話番号を明記して申し込み。締め切り 6月16日(ハガキの場合は当日消印有効)。

女性施策推進委員を公募

市長の諮問に応じ、調査・審議をする女性施策推進委員会の委員2人を一般公募します。対象 本市在住の20歳以上75歳未満の男女。任期 7月1日～平成14年6月30日(2年間)。活動内容 年2回程度の会議(原則平日午後開催)/県内移動研修/その他必要に応じた調査・審議。応募方法 6月23日までに、履歴書・作文(「男女共同参画社会をめざして」をテーマに400字詰原稿用紙3枚以内)を郵送または持参のこと(郵送は当日消印有効・ファックスは不可)。

申し込みおよび問い合わせ先
潮見1-1企画調整室女性・国際施策班478
FAX 22-4357へ。

きさらぎ女性カレッジ
受講生募集
2000

女性施策について 市民意識調査結果を報告

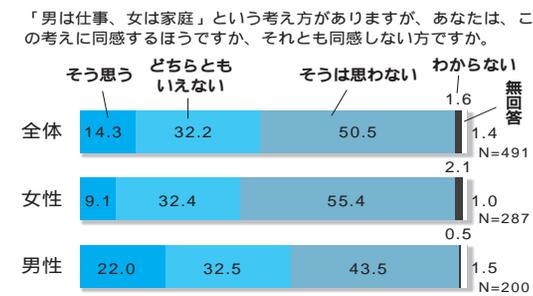
本市における男女に関する意識と実態を把握し、男女共同参画社会基本法に基づき男女共同参画プラン策定の基礎資料とするため、満20歳以上の市民1,200人(無作為に抽出)を対象に調査を行いました。

平成5年、同様の調査を行っており、今回で2度目となります。調査内容は、自由意見を含めた29項目で、回収率は40.9%(491票を回収)でした。

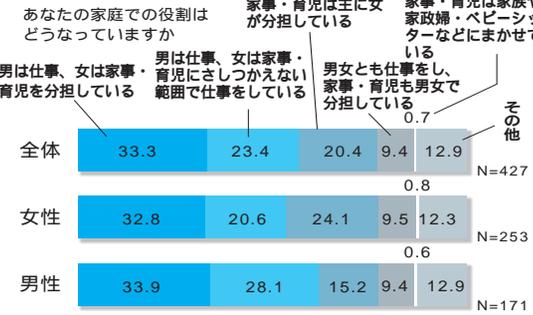
その調査結果の一部を報告します。

「男は仕事、女は家庭」という考え方がありますが、あなたは、この考えに同感するほうですか、それとも同感しないほうですか。

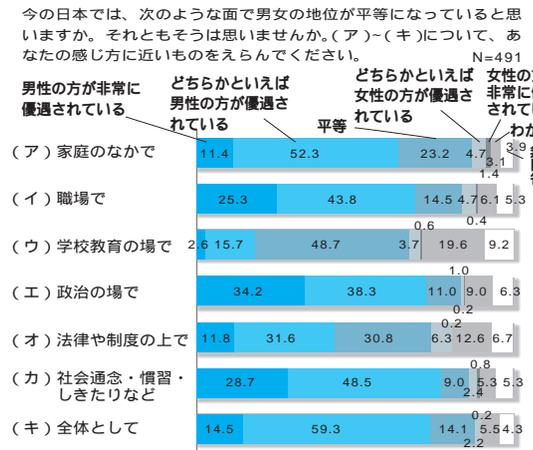
(表1) 性別役割分担への賛否



(表2) 実際の役割分担



(表3) 分野別男女平等評価



(表4) 男の子らしく「女の子らしく」育てることについて

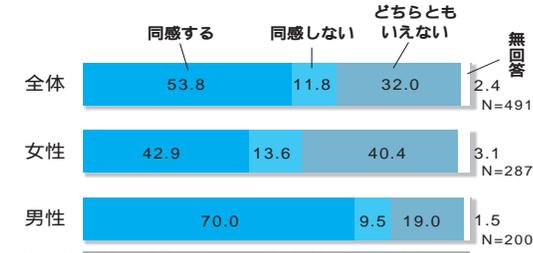


表1・表2・表4の全体のNについては、性別未回答者を含む。

性別役割分担への賛否

「男は仕事、女は家庭」という考え方に「そう思う」が14.3%、女性では9.1%、男性では22.0%と、女性より男性の方が「そう思う」割合が高くなっています。

「男は仕事、女は家庭」という考え方に「どちらともいえない」が32.2%、女性では32.4%、男性では32.5%と、性別による違いはほとんどありません。

「男は仕事、女は家庭」という考え方に「そうは思わない」が50.5%、女性では55.4%、男性では43.5%と、女性の方が「そうは思わない」割合が高くなっています。

「男は仕事、女は家庭」という考え方に「わからない」が1.6%、女性では1.0%、男性では1.5%と、性別による違いはほとんどありません。

実際の役割分担

実際の役割分担について、調査結果は、自由意見を含めた29項目で、回収率は40.9%(491票を回収)でした。

「男は仕事、女は家庭」という考え方に「そう思う」が14.3%、女性では9.1%、男性では22.0%と、女性より男性の方が「そう思う」割合が高くなっています。

分野別男女平等評価

「男は仕事、女は家庭」という考え方に「そう思う」が14.3%、女性では9.1%、男性では22.0%と、女性より男性の方が「そう思う」割合が高くなっています。

子育てと教育

「男の子らしく」「女の子らしく」育てることについて、調査結果は、自由意見を含めた29項目で、回収率は40.9%(491票を回収)でした。

就業状況

「男は仕事、女は家庭」という考え方に「そう思う」が14.3%、女性では9.1%、男性では22.0%と、女性より男性の方が「そう思う」割合が高くなっています。

高齢化

「男は仕事、女は家庭」という考え方に「そう思う」が14.3%、女性では9.1%、男性では22.0%と、女性より男性の方が「そう思う」割合が高くなっています。

暴力・家庭内暴力

「男は仕事、女は家庭」という考え方に「そう思う」が14.3%、女性では9.1%、男性では22.0%と、女性より男性の方が「そう思う」割合が高くなっています。

性的暴力・家庭内暴力

「男は仕事、女は家庭」という考え方に「そう思う」が14.3%、女性では9.1%、男性では22.0%と、女性より男性の方が「そう思う」割合が高くなっています。

名取はにわさんによる講演も掲載 第8回きさらづ女性フォーラム 記録集配付中

「語ろう 学ぼう 創ろう」という男女共同参画社会をめざして、2月20日市民会館で開催された第8回きさらづ女性フォーラムの記録集ができました。オ・プニングの筆演奏の様子に始まり、第1部の日本学術会議事務局学術部長名取はにわさんの講演、第2部の4つの分科会の内容を記録しました。当日の来場者によるアンケート結果や意見も掲載してありますので、ぜひご覧ください。記録集は、公民館・図書館・市役所2階行政資料室で無料で配付しています。

